

平成22年度第6回看護学部教授会議事録

開催場所	大会議室	開催日時	平成22年11月10日(水) 10:30~12:55
出席者	(学部長) 桑名佳代子 (教授) 安齋由貴子, 伊藤ひろ子, 遠藤芳子, 小野幸子, 塩野悦子, 関戸好子, 武田淳子, 徳永恵子, 長澤治夫, 中塚晴夫, 原玲子, 真覚健, 峯岸直子, 山田嘉明, 弓谷行宏, 吉田俊子 (准教授) 桂晶子, 荻部明彦, 北岡晃子, 佐々木久美子, 菅原よしえ, 高橋和子, 高橋方子, 只浦寛子, 萩原潤, 山岸利次 (講師) 鹿野裕美, 竹本由香里 (助教) 阿部智美, 井口巴, 岩岡美樹, 大池真樹, 小野寿江, 小山妙子, 河原畑尚美, 佐藤ゆか, 澤口利絵, 菅原亜希, 鈴木敦子, 相馬衣都, 長岡芳久, 西村亜希子, 橋本翼, 平尾由美子, 松尾尚美, 山田志枝, 渡邊志乃 (54名中出席者48名) 事務部学務課 小山課長, 佐々木GL, 大津主任主査, 吉川主査, 若居主事)		
欠席者	MargaretChang, 宮林幸江, 阿部幹佳, 大沼珠美, 小松幸恵, 田中美江	(職位別50音順, 敬称略)	
署名人	桑名佳代子, 弓谷行宏		
	議 事 内 容		
	<p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 第5回教授会議事録の確認及び第6回教授会議事録署名人の指名について 平成22年10月6日に開催された第5回教授会の議事録について諮られ, 原案のとおり承認された。続いて本教授会議事録署名人として弓谷行宏教授が指名された。</p> <p>(2) 審議事項</p> <p>① 各委員会提出事項</p> <p>[教務委員会]</p> <p>○学生の履修登録について 塩野教務委員長から次のとおり1科目を履修登録しなかった学生1名及びクラス指定の科目で指定された以外のクラスを登録した学生1名について, 学生から提出された顛末書により状況説明がなされ, 履修の可否について諮られ, 審議の結果, 履修が認められた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護学部2年 [学籍番号]〇〇〇〇 学校保健論の履修登録漏れ ・看護学部2年 [学籍番号]〇〇〇〇 看護情報学Ⅱのクラス間違い <p>[予算・財政委員会]</p> <p>○予算について 遠藤予算・財政委員長から, 基礎看護学領域のフィジカルアセスメントに係るコードレス聴診教育システム(送信機1台, 受信機5台)の購入費として924千円を留保予算から支出することの提案があり, 審議の結果承認された。</p> <p>② 人事について</p> <p>○教員公募に係る選考委員の選出について 成熟期看護学分野成人看護学領域の助教及び次世代育成看護学分野小児看護学領域の助教の各1名が平成23年3月で退職することとなり, 後任の助教を公募するため運営会議での審議を経て理事会に提出した人事計画書が承認されたこと及び前回教授会で選考委員が選出された〇〇〇〇及び〇〇〇〇がともに准教授に内部昇任することが理事会で承認され, これにより定数上助教1名に空席が生じることから, 広域看護学分野在宅看護学領域の助教1名を公募するため運営会議での審議を経て理事会に提出した人事計画書が承認されたこと, 以上について桑名学部長から報告がなされた。</p> <p>その上で, 理事会で人事計画書が承認された上記助教3件の公募について, 教員人事規程第9条第3項に基づく単記無記名投票による選考委員の選出が行われ次のとおり決定した。</p> <p>なお, 選挙の投開票立会人として, 相馬助教と長岡助教が指名された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成熟期看護学分野成人看護学領域助教の採用に係る選考委員 〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇 ・次世代育成看護学分野小児看護学領域助教の採用に係る選考委員 〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇 ・広域看護学分野在宅看護学領域助教の採用に係る選考委員 〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇 <p>○テニユア・トラック制における学部審査委員の選出について 桑名学部長から, テニユア・トラック制に係る審査要領, 審査スケジュールの説明がなされた上, 初年度特例としてのテニユア審査対象者1名, 再任審査対象者4名について, 単記無記名投票により同要領3(1)②に基づく学部審査委員の選出が行われ, 次のとおり決定した。</p>		

	<p>なお、再任審査対象者4名については、一括して5名の学部審査委員を選出することとされた。また、選挙の投開票立会人として、山田助教と渡邊助教が指名された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テニユア審査（対象者：〇〇〇〇）の学部審査委員 〇〇〇〇，〇〇〇〇，〇〇〇〇，〇〇〇〇，〇〇〇〇 ・再任審査（対象者4名：〇〇〇〇，〇〇〇〇，〇〇〇〇，〇〇〇〇） 〇〇〇〇，〇〇〇〇，〇〇〇〇，〇〇〇〇，〇〇〇〇 <p>③ その他</p> <p>○学部長候補者選挙日程（案）について</p> <p>桑名学部長の任期が平成23年3月31日で満了することに伴う看護学部長選挙日程案が諮られ、このうち「学部長候補者の選出を行う教授会」について、次のとおり時間を修正することとされ、他の不在者投票等の日程、場所等については原案どおり承認された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「平成22年12月8日（水）午後5時30分から」を「平成22年12月8日（水）午後5時45分から」とすること。 <p>(3) 報告事項</p> <p>① 教育研究審議会報告</p> <p>下記教育研究審議会の審議事項及び報告事項等について、資料により報告がなされた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第18回教育研究審議会（10月20日開催） <p>② 運営会議報告</p> <p>前回教授会以降に開催された下記運営会議の審議事項等について、資料により報告がなされた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第16回運営会議（10月13日開催） ・第17回運営会議（10月21日開催） ・第18回運営会議（10月27日開催） <p>なお、第18回運営会議において報告された「学生の対応について」については、鹿野講師から次の説明がなされた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養護実習中の学生が実習前までアルバイトをしていた病院において、結核感染者が発生した報道があったことから、養護実習を中断し医療機関を受診したこと、学生と発症者の接点がなく感染の可能性が極めて低いこと等の所見であったことから、実習を再開したこと。 <p>③ 平成22年度年度計画中間達成度について</p> <p>「中期・年度計画進行管理表」が資料として示され、この内容のとおり理事長室に提出された旨桑名学部長から報告がなされた。</p> <p>④ 学部のアドミッション、カリキュラム、ディプロマ・ポリシーについて</p> <p>学部の1次案に対する理事長室調整案及び理事長室調整案に対する学部運営会議による修正案が資料として示され、11月11日までに同修正案に対する学部内の意見を集約し、さらに看護学研究科分と合わせ学部長、副学部長、研究科長、副研究科長により最終確認した上で提出期限である11月12日に理事長室（事務部担当）に提出する旨、学部長から説明がなされた。</p> <p>⑤ 全学委員会報告</p> <p>[研究委員会]</p> <p>○研究委員会委員である長澤教授から以下のとおり周知、説明がなされた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度国際学会等派遣旅費について、補正予算で819千円増額されたことから平成23年2月から3月にかけて国際会議・学会・シンポジウムで発表予定の教員はあらかじめ長澤教授に申し出た上、平成23年1月16日から1月31日の申請期間中に申請すること。 ・紀要作成費について、学部予算と別に共通研究経費として全学予算に編成されており、印刷費や発送費以外にも原稿査読の謝金として学部毎に予算措置されていること及び謝金額については、査読の量や内容に応じ3段階に区分するという研究委員会としての目安が確認されたことから、中期計画に紀要の充実について盛り込まれていることもあり、今後の紀要作成にあたっては活用して欲しいこと。 <p>⑥ 学部各委員会報告事項</p> <p>[学生委員会]</p> <p>○佐々木学生委員長から、11月6日に開催された後援会主催事業「保護者の集い」について、出席者数、意見交換の内容及びアンケートの結果等、概要について説明がなされた。</p> <p>[教務委員会]</p> <p>○平成23年度シラバス作成スケジュールについて、塩野教務委員長から資料により説明がなされた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シラバス入力期間は平成22年12月13日から平成23年1月21日までであること。
--	--

- ・教員打ち合わせや学生への説明に必要なため、例年どおり冊子として印刷すること。
- ・新たに教員による校正期間を設けたこと。
- 平成23年度非常勤講師任用予定について、塩野教務委員長から資料により説明がなされた。
 - ・予算については、理事会で承認済みであること。
 - ・これまで非常勤教員に対する事務的な連絡等については事務局が対応していたが、本学部教員本人の了解のもと、新たに「責任教員」として授業の内容等についての学部窓口を設けたこと。
 - ・「家族社会学」については、新たな非常勤講師を依頼中であること。
- 仮進級した2年生1名から、再履修科目（形態機能学Ⅲ）と選択科目である養護教諭1種免許に係る授業科目（教育内容論）の重複履修届が提出され、再履修科目担当教員の承認を得て、重複履修を認めることとした旨、塩野教務委員長から報告された。
- 他学部の学生1名から、平成23年度に看護学部へ転学部したいという相談があったことから、受入れについて検討した結果、学則の規定上、現状では看護学部への転学部は認められないこととなったことが塩野教務委員長から報告された。
- すでに各教員に通知されている前期授業評価のコメント提出及び後期授業評価実施について、塩野教務委員長から改めて周知がなされた。
- 今年度の卒業研究について、卒業研究担当の桂准教授から次のとおり説明がなされた。
 - ・提出期間が12月15日から12月17日の3日間であること。
 - ・提出に必要な製本ファイル、封筒、電子記録媒体は11月中旬から月末にかけて業者に入荷するよう調整予定であること及びこれらは学生が自ら購入することとなっていること。また、上記物品が業者に入荷された場合は、教員にはメールで、学生には掲示により周知すること。
 - ・要項上、提出する電子記録媒体として、「FD若しくはCD」と定めているが、業者によるとFDの入荷が難しいことから、CDでの提出になると見込んでいること。
 なお、CDへの記録ができない学生がいる懸念があるといった意見及びFDでの提出が可能であるかといった質問があり、中塚教授からの提案により、CDへの記録方法に関するマニュアルを同教授が作成し各教員に配布することとなり、またFDによる提出も可能である旨桂准教授から回答がなされた。

[入学試験委員会]

- 真覚入学試験委員長から、10月21日、27日に行われたAO入試（社会人枠）、編入学のAO入試の最終面接結果及び合格者の入学手続き状況等について、報告がなされた。
- 真覚入学試験委員長から、11月25日に予定されている看護学部推薦入学試験について、志願状況、業務分担等の試験体制、面接試験の班体制、スケジュール等が実施要領に基づき説明され協力が求められた。なお、資料として示された実施要領中、面接評価票については、一部変更が予定されており、今後開催される入学試験委員会において審議する旨説明がなされた。

[予算・財政委員会]

- 遠藤予算・財政委員長から次の3点について報告がなされた。
 - ・11月1日における平成22年度予算執行状況として、留保予算、受付・教育・委員会予算の執行額、執行率等。
 - ・剰余金予算について、5件の要求全てが認められ、このうち4件は執行済みで、1件は内容を精査中であること。
 - ・21年度・22年度間接経費について、18件の要求全てが認められ、順次執行中であること。

⑦ その他

- 平成23年度宮城認定看護師スクールについて

認定看護師スクール長である徳永教授から、宮城県の事業としては今年度が最終年度となり、来年度以降の実施について検討してきた経緯及びその結果として来年度は本学の事業として実施することの報告並びに関係教員への協力依頼がなされた。

また、資料として「宮城認定看護師スクール設置規程（案）」が示され、募集定員、授業料等について説明がなされた。
 - 10月18日から11月5日までの地域看護学実習を履修した学生の中で、11月7日に医療機関から百日咳の可能性があると診断された学生がおり、8日夕方に学生から教員に連絡があり翌9日に実習先に連絡したこと、実習先においても関係者に注意喚起する等対応が図られたこと及び本日10日になって、百日咳の診断に至らないという結論であったこと等が地域看護学領域から報告された。
- このことに関し、苜部保健委員長から百日咳のワクチン接種、抗体に関する説明と注意喚起がなされた。
- また上記学生と同グループの学生に症状を確認した結果が安齋教授から報告され、併せて今後の対応について質問がなされ、苜部保健委員長から、咳等の症状なければ実習可能であるが、そうでなければ特徴的な症状が認められるかどうか経過観察するよう回答がなされた。
- なお、学部長から、今後の実習での対応も含め、実習先への対応等、今回の件については、関

係教員で協議する旨周知された。

(4) その他

- 教育機材の修繕等について、学部窓口である吉田教授から、修繕を要する機材があれば具体的な内容を含め11月中に連絡するよう周知された。
- 長澤教授から、昨日の1年生の授業でマスクをして咳きこむ学生が10名程度いたことの説明があり、保健委員長に対してインフルエンザへの対応について質問がなされた。このことについて、苅部保健委員長から、1年生については随時指導しており、特に本日B型肝炎ワクチンの接種日であり、接種から1週間以上あけてワクチン接種するようオリエンテーション時に指導していること、実習のある3年生については実習前に指導しているが、なお実習指導教員からも指導して欲しいといった回答がなされ、また教員についても接種するよう周知された。

以上

議事録署名人

氏名 桑名佳代子 印

氏名 弓谷行宏 印